

青　い　鳥

[平成28年3月号]

『卒園』、『進級』おめでとうございます！

今年度も残りわずかとなりました。年長組のみんなは幼稚園生活を終えて、それぞれの小学校に入学です。そして年少組さんは「年中組」へ、年中組さんは「年長組」へと進級します。

本当に1年というものは早いもので、振り返っても、つい先日進級したばかりだと思ってしまう。でも時は確実に進み行き、皆平等に歳を重ねて行くものですね。

保護者の皆様、『ご卒園』並びに『ご進級』おめでとうございます。

2月の作品展では、新たな子どもたちの成長の過程を目にされたのではないのでしょうか。どの作品にも「子どもらしさの中に創造力豊かなとてもユニークな発想」があることに気づかれたことと思います。

子どもたちの製作過程では、作品を身体全体で受け止め、ひらめいた感動を色や形を大人には考えられない創造力と発想で作品として表現しています。作品の善し悪しでは無く、自分で、或いは自分たちで考えて完成させることが出来たということに意義があるのです。

毎日の生活や行事を通して、その時々、様々な経験や体験の積み重ねが、子どもの成長の「糧^{かて}」となっています。そして子どもの心と身体の中に色々な形で蓄積されていくのです。ですからこの時期の子どもたちには、目に見える身体の成長と合わせて、心の成長にも目を見張るものがあります。本当に素晴らしいですね。

そこで「卒園」「進級」するおともだちに

相田^{あいだ}みつおさんの詩^しから「美^{うつく}しいものを 美^{うつく}しいと思^{おも}えるあなたの
心^{こころ}が美^{うつく}しい」「花^{はな}を支^{ささ}える枝^{えだ} 枝^{えだ}を支^{ささ}える幹^{みき} 幹^{みき}を支^{ささ}える根^ね 根^ねは見
えねんだなあ」という言^{こと}葉^ばを送^{おく}りたいと思^{おも}います。これからもたくさん
の素^{すてき}敵^{かき}なであいを重^{かさ}ねながら自^じ分^{ぶん}らしさをもつて生^いき 大^{たい}輪^{りん}の花^{はな}を咲^さか
せてくださいね。

そして「友^{とも}達^{だち}のこ^ことを思^{おも}いやる心^{こころ}」「一^{ひと}つ一^{ひと}つ着^{ちやく}実^{じつ}に実^{じつ}行^{こう}できる子^こ
ども」「自^じ分^{ぶん}のこ^ことは自^じ分^{ぶん}で律^{りつ}するこ^このど^こできる子^こども」になっ^なってくだ
さい。

先生^{せんせい}たちもみんなからたくさんの素^{すてき}敵^{かき}な思^{おも}い出^でをいただき^{いた}きました。そ
してたくさんのこ^ことを学^{まな}びました。本^{ほん}当^{とう}にありがとう。今^{こん}度^どは先生^{せんせい}たち
から「卒^{そつ}えん」「進^{しん}きゆう」するみんなへ大^{おお}きな大^{おお}きなエールを送^{おく}ります。

園長 靱 山 恭 子